

一騎当千

拾六

塩崎雄二

一騎当千

拾六

塩崎雄二

エニックス



9784847036989



1920979009004

ISBN978-4-8470-3698-9

C0979 ¥900E

呂布奉先の勾玉を身に付けた甘寧、興霸に
苦戦する呂蒙だったが、七き友への想いを胸に
甘寧を倒すのだった。ついに公瑾の元へと辿り
着いた一行だが、今度は許昌の参謀、張遼が
行く手に現れ、劉備を襲うのだった。



一騎当千

© 2000 角川

拾六

塩崎雄二 監
ワタナベ

一騎当千

拾六

塩崎雄二

一騎当千

「一騎当千」を
相手にすること
できるほど強いこと



9784847036989



1920979009004

ISBN978-4-8470-3698-9

C0979 ¥900E

一騎当千

拾六

呂布奉元の勾玉を身に付けた甘寧興霸に
苦戦する呂蒙だったが、七き友への想いを胸に
甘寧を倒すのだった。ついに公瑾の元へと辿り
着いた一騎だが、今度は許都の参謀張遼が
行く手に現れ劉備を襲うのだった。



塩崎雄二

「なぜあなたの作品には
グラマリーな女の子がたくさん
出てくるのですか？」とよく聞かれる。
この手の質問が最も答え難い。
「いや〜」いやあ、あなたはこうゆう
女の子達はキラリですか？
逆にインテリビュアリーに現れると、
大概ニヤリとナシ恥かしそうな顔をして
それ以上の件について聞いてなくなる。

塩崎雄二

ワニックス

モデル：宮澤千穂



モデル：宮澤千穂



一騎当千

拾六

塩崎雄二



一騎当千



塩崎雄二



周瑜公瑾

(しゅうけいこうじん)

伯符の親兄弟。未知数の才能を持っており、
幼少にその力を開花させてつとめる。



孫策伯符

(そんさくはくふ)

南陽學院の地主でなつた雄飛天然女子高生騎士。
その身体には水軍の力を持つ種を宿している。



魯肅子敬

(ろしやくしかい)

南陽で成郡の副将を務める騎士。先の戦いで
顔に怪傷を負って、舌が、かなり失音している。



呂蒙子明

(りもうしめい)

關羽佐のふみ。眼帯で隠している左目には、
劉備が劉琦の力の一掃が宿っている。



関羽雲長

(かんううんちよう)

特Aランク騎士。その手には常に青龍刀を携え、
劉備を守ることを己の使命としている。



劉備玄德

(りゅうびげんとく)

成郡学院の地主。普段は就音が丸髭のデブっ感
だが、真が覚醒するとその性格は幾度になる。



諸葛亮孔明

(しのかつりやうこうめい)

劉備を思っ仕掛と称される騎士。その顔面なる知能
をもって現代に“赤壁の戦い”を再現させる。



趙雲子龍

(ちやううんしりやう)

關羽と深を結ぶも実力を持つ、特Aランク騎士。
真正“新義”を手に、君主・劉備を守る。



馬謖幼常

(ばしやうじやう)

虎が道具を得意とする統制院出身の騎士。
孔明の命に就いて、調査や研究を担っている。



張飛益徳

(ちやうひえきとく)

劉備、關羽と行刺と共にするお菓子大好3元見境。
特Aランクになりつゝ力を絶める。



司馬懿仲連

(しばいちやうたつ)

律法學院の裏の支配者。兵衛、典律などの実力
者達を配下に持ち、南陽を治める。



龐統子元

(ほうとうしげん)

孔明と関を結ぶ“鳳雛”と称される名軍師。
馬神子翼と名を偽り、律法學院へ潜入している。



夏侯惇无讓

(continued)

同、の星本は「事と説く」といふ語を挿入する。其の意は、



曹操孟德

(一) 平手

許昌平城を脱走する蘭王。蘭王にのみ風食うと、
 處を覺醒し、ついに蘭王への復讐を決めた。



許緒仲康

01234567891011121314151617181920212223242526272829303132333435363738394041424344454647484950515253545556575859606162636465666768697071727374757677787980818283848586878889909192939495969798991001011021031041051061071081091101111121131141151161171181191201211221231241251261271281291301311321331341351361371381391401411421431441451461471481491501511521531541551561571581591601611621631641651661671681691701711721731741751761771781791801811821831841851861871881891901911921931941951961971981992002012022032042052062072082092102112122132142152162172182192202212222232242252262272282292302312322332342352362372382392402412422432442452462472482492502512522532542552562572582592602612622632642652662672682692702712722732742752762772782792802812822832842852862872882892902912922932942952962972982993003013023033043053063073083093103113123133143153163173183193203213223233243253263273283293303313323333343353363373383393403413423433443453463473483493503513523533543553563573583593603613623633643653663673683693703713723733743753763773783793803813823833843853863873883893903913923933943953963973983994004014024034044054064074084094104114124134144154164174184194204214224234244254264274284294304314324334344354364374384394404414424434444454464474484494504514524534544554564574584594604614624634644654664674684694704714724734744754764774784794804814824834844854864874884894904914924934944954964974984995005015025035045055065075085095105115125135145155165175185195205215225235245255265275285295305315325335345355365375385395405415425435445455465475485495505515525535545555565575585595605615625635645655665675685695705715725735745755765775785795805815825835845855865875885895905915925935945955965975985996006016026036046056066076086096106116126136146156166176186196206216226236246256266276286296306316326336346356366376386396406416426436446456466476486496506516526536546556566576586596606616626636646656666676686696706716726736746756766776786796806816826836846856866876886896906916926936946956966976986997007017027037047057067077087097107117127137147157167177187197207217227237247257267277287297307317327337347357367377387397407417427437447457467477487497507517527537547557567577587597607617627637647657667677687697707717727737747757767777787797807817827837847857867877887897907917927937947957967977987998008018028038048058068078088098108118128138148158168178188198208218228238248258268278288298308318328338348358368378388398408418428438448458468478488498508518528538548558568578588598608618628638648658668678688698708718728738748758768778788798808818828838848858868878888898908918928938948958968978988999009019029039049059069079089099109119129139149159169179189199209219229239249259269279289299309319329339349359369379389399409419429439449459469479489499509519529539549559569579589599609619629639649659669679689699709719729739749759769779789799809819829839849859869879889899909919929939949959969979989991000100110021003100410051006100710081009101010111012101310141015101610171018101910201021102210231024102510261027102810291030103110321033103410351036103710381039104010411042104310441045104610471048104910501051105210531054105510561057105810591060106110621063106410651066106710681069107010711072107310741075107610771078107910801081108210831084108510861087108810891090109110921093109410951096109710981099110011011102110311041105110611071108110911101111111211131114111511161117111811191120112111221123112411251126112711281129113011311132113311341135113611371138113911401141114211431144114511461147114811491150115111521153115411551156115711581159116011611162116311641165116611671168116911701171117211731174117511761177117811791180118111821183118411851186118711881189119011911192119311941195119611971198119912001201120212031204120512061207120812091210121112121213121412151216121712181219122012211222122312241225122612271228122912301231123212331234123512361237123812391240124112421243124412451246124712481249125012511252125312541255125612571258125912601261126212631264126512661267126812691270127112721273127412751276127712781279128012811282128312841285128612871288128912901291129212931294129512961297129812991300

曹魏の統制がみず、曹魏の臣を“曹臣”と呼び、必書した。例、見書一ノ万葉古事記中。



夏侯淵妙才

(continued)

幼少の頃より漢詩を習熟し、アステーションが全
成績・感化力が卓越したと評定された。



曹仁子孝

02429

評語學院の第二部長を任されて、この雑誌
“ムランゴ”副主。デューバンに音楽、詩人に文学、



實調文和

[illegible]

虎は罠車の機巧。罠車亡く候は、その機巧を以て
四郎に與ひ申度と云ひ候を述べん。



張遼 文遠

(6-913-3434)

騎馬戦に使える文武に長けた将領。東の牛の實力は見せてはいないが、かなりの力を備える。

前巻までのあらすじ

一方、吾輩を破つた者には書翰のいる評品に未だ
込められ、或は言されていたる年にも破れ、ついに命を
落とす。吾輩の死をよこつかげに愛に燃えさすを暗す
闘士達の多いの中、最もたる者やと母異いし評品の中
書翰はついにその身体に破れ、し貌を崩壊のまゝな
各地の闘士達や評品によつて讀されていく。そも
な書翰の持物に左様破れを持つた成程は「復讐」と
称される諸君を導き書翰打倒の事を遂め、他若
連、曲陽には名実共にとして名高い陸遜が斬られた
仲間に加わり、それそれやそれそれの要害を抱え、動
揺のついで、そしてついに、書翰率いる評品と曲陽
そして武都の連合軍によも、赤雲の敵が、始まった。
しかし、その闘いに持つていたのは仲間であるはずす
の仲間と、鎮雲の犠牲なる死闘だった。

第 百 参

站

007

第 百 四

站

027

第 百 五

站

045

第 百 六

站

061

第 百 七

站

074

第 百 八

站

094

第 百 九

站

115

外 伝

133

扉 絵 画 廊

142





関明雲長

関明の素體よりを示すエピソードは
いくつも伝えられている

その中でも有名なのが魏との戦いで
左肘に流れ矢を受け傷を負った際
駆けつけた名医・華陀の手術を受けたが
麻沸散（麻酔薬）を使わず

血が大きな皿いっぱいになって

馬良と魯を打ち談笑し続け

華陀を感嘆させたという



そいつもどっ

今更には
遅い

あいつ
死んだ

俺等は
ついで

これで
百戦力は
許願のものだ

これ以上の
闘いに何の
意味がある





体内の全ての氣を

使い果たしているこ
うなのに

ああ……そ……

私……
何という幸福が

……
……

本物の
武神の

……
……

そして







離れて！
いない……と

体に……
触る……



……
貴様……

一体……



違う

な……なぜ
私を助ける……

あれは貴様と
同じ許しの……



の男……は

そして...

私の... 闘いの瞬間

この、呂布は

唯一...心を... 通わせた...

闘士...

先の手で... 運命のハズなのに

そして...

私の... 闘いの瞬間

この、呂布は

唯一...心を... 通わせた...

闘士...

先の手で... 運命のハズなのに

呂布の
戦友が……



ならば
呂布よ

悲しむ
ことはない

ゲロシ



皆の心に



生き続けるの
だから...



う…
あ…



や…やはり
胸に受けた傷は
直がっていな
かったんだ







おや、おや、おや

うさ





.....
待っていた

この風を...





牛金ウシキン

曹仁そうじん配下の大將

周瑜しゅうしゅうが江陵を攻めた際

牛金うしきんは五百の兵で迎え撃った

だが周瑜率いる先方隊

数千によって包囲され

窮地に陥ることに

最終的には曹仁そうじんによって

救い出されたがこの戦いによって

南郡なんくんとを奪われる結果となった





アアア









ふざふざに時間を
費やしたくない

ああ
行きますよう

やれやれ



これだから
ドーテー君は

女に
モテない



やだねえ

がつつい
ちやうて...





んじや

もう
一発…

ヒキッ

ホ…

ガッ

ホ…

ガッ

!!

げ…
世界…

高志の如きには
得がたなんだ





呂布……

貴様は
帰るべき場所と
思っている人か？

こんな所で
何をしているんだ……

待つている人が
いるはずだろう？

貴様を
このような日にあわせた
奴は許せないが！

少し
感謝もしている…

貴様と云うて、
余あたのだから…

あわてることは
ないよ 昌香

いずれ私も
そちらに行く

左衛門の悪口でも

語ろうか…

予て予て
またあの日の
予て予て







一騎當千

遼来来

張遼は沈着冷静かつ勇猛で
人よりも秀でた武力を持ち
名の振舞でさえ恐れれた
猛将だった為 江東の子供が
泣き止まない時

「遼来遼来（張遼が来るぞ）」
と言えば

泣く子も黙ったという





ち…
お前

なぜ
貴様がここに…

今夜の作戦は
司馬派には内密の密…

いやいや

僕はたまたまここを
通りかっただけで…

きりぎりす

何を
企んでいるっ





あー...

園崎さん

あの前であんたを刺すのは間違いが...

僕の目的はあんたじゃない

二・三質問に答えてもらえばそれでいい...



あれの
意図は…



赤レンガの
関羽と地雲の闘い…



何だっ





アッ

どーせ本業の
くんらんケンカ
だよ



つたぐ

今更は何で
素直が足りないし
素直になると
思ってたのに！

社会の
タズネが！



いーっ
どうすればこんな！





ありがとうございます
ございました



このあと
さらに急激が
増えると思
いますんで

よろしく



あー
ちやうど...







いや式使い…か!?

勁…



タ…タ…タ…

い…い…

勢を使うから
断るはずだ

あんたも…



物には全て
命が宿っている

フッ



そんなまやかした
一瞬にしなさんな



だから氣を
与えてやれば

事がなければ
物にもろい人
人だって動かない

ただ



あんなに強い爆で
精神と体質していた



その戦術は
開戦とも無関係

そしてその正体は
遠征のいいや
孔のスパイ



あの瞬間が
なんのメリットもない
底意二重が通しあう
瞬間を

立てるとは
思えない



クギ一本でさえ
一人の兵士になる





あ…あの
何かな…

あの人の
名前が何かな…

と…
特A!?



既述してもらおう

あの二人が闘う
理由は何か…?

そしてその間に
何が起っているのか…

あんたは
それを知っている

いや…

それは…
都合の悪いもの
なのか…

全ては
孔明ではなく

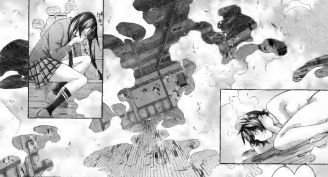
「王佐の才」……

あんな

軍師 周瑜公瑾が

仕組んだことなのだからな







この赤壁の
キーパーは
は

爆弾でも

係員でもない

りゅうびげんとく
劉備玄德!!







三種の神器

天皇の地位の標識として

歴代の天皇が受け継ぐ

三つの宝物で八咫鏡と草薙神劍

そして八咫瓊勾玉をいう

鏡は伊勢神宮に

劍は熱田神宮に勾玉は宮中に

それぞれ保管されているが

現存する八咫鏡と草薙神劍は

元来の物ではなくその所在は

さまざまな憶測がなされている











ひゃあああ



「大連」
賀備文徳





やめてえっ

や…やあなら
眠る

やめて下さい

これ以上…

眠のせいで

みんなが
傷つくとおもって

いやですっ

フッ

何の

寸劇だ？



この高さだ

落ちたら
脳ミソやちやちやや
手足バラバラ……

今の位置に
残りが無いの
なる

こいつを助けて
やる代わりに

あんた……

そっから
ダイブしなよ

僕が手を下す
手間も省ける

ま待て
張速

このまま
陥穽にするんだ

肉ころは
平らにも出せず

無条件降伏
するしかない

つまりこの時点で
降参の勝ちは

……



所詮
僕らは

駒の
一
すぎな

んん...

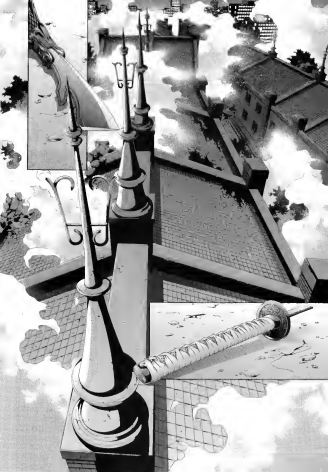
陛下の命に
従うは、
臣の務め

陛下の命に
従うは、
臣の務め

もういいよ

お母さん
この
国で
生きて

生きて





そろそろ

お別れだ……



ありがとう



趙雲
……

関さん……

張さん

桃園の誓い……

守れなくて
ごめんなさい



園を羽い

もういい

皆が起きて
しょうぞ 軍師

長い説明など
私には不要だ



そして

なんとなく
知る

この園羽の
君の使命が

百練刀指しなど
ではないぞ



もう二度と

立派には
思えないことを...

関明と孔明

負けず勝いて自尊心の高い関明は

自らが劉備の養子家来だと自負していた為

黄忠が自分と同等の位に就いた時や

馬超が劉備から

厚遇を受けていた時など

度々禍を招きかねない言動をしていた

その度に諸葛亮が関明のプライドを

上手にくすぐりながら

諷めていたという





かん
関さんっ



かん
関さん



ありがとう

超雲……

玄徳……

貴様でなければ

こんなことは
願ひなかつた！

か……關羽さん……

劉關張は
中山靖王の血を継ぐ
正統な王！

玉璽も

正統な王の璽の
呼びかけのみに
何らかの反応をする

武力のみで支配した
神皇や倭皇などの
天皇と呼ばれる
君主には

恐らく最事
はしないであらう

しかし今までの
玄徳の賛助時には

この成部にあつた
玉璽は無反応！

我れを
玄徳の養子と時を
問ひしに

神皇の御代で
神皇の御代で
神皇の御代で
神皇の御代で

まさしく
本物の玉璽

ア

マママ

玉璽を見つけるの
には玄徳の真意が
不可欠だ

それには
玄徳に河をかの
神皇！

しかも能れた
シロツタを与えねば！

解っています





むしろ
周瑠の方だった……



その計画を
実行に移すのを
反対していたのは



……
けれど



周瑠か？

あー
はいっ

良く
抜け出せたな

み見張りには

周瑠さんのアームの音で
取ってもらってますから



で何の用だ

早朝とはいえ
こんな所を見らぬなら
由重の計画が

その
赤軍ですが

交渉予定の
明後日を変更…

明日午前零時より
趙雲子龍の
赤レンガ倉庫奇襲を
以て開始する



まだ
何かあるのか?

どうした

趙雲さんとは

関わらないで
くれませんか?



二人が固まれば
どちらかが命を
落とすはず！

僕はこれから
苦肉の計の
義演として
横浜に乗り込み
ます

そして
玉璽を
見つけるつもり
です

人の命を賭けてまで
得るものを
ありませんっ

ですから二人が闘う
必要などなく

ありがとう

僕は
この赤壁の責任者だ

指揮官の命令が
聞けないようなら
軍律違反として
作戦からの除名を！

周玲

貴様…

いい男だな





言っておくが

この関羽の
命……

玉璽の為に
あらず……



劉備玄德の
為である





か...

関羽さん...の



ああ...



げんこく
玄德...





お前の為に

死ねるなんて…

お前

んん

お前様だ

お前と
同じ時代に生まれて

お前

んん







関羽^{かんう}が

死んだ







一騎當千





劉備玄德

劉備は前漢の景帝の子である

中山靖王劉勝の子孫と称していたが

その話には信憑性はないといわれる

幼くして父・劉弘に死なれ

母と共にわらじ売りやむしり織りで

生計を立てていた

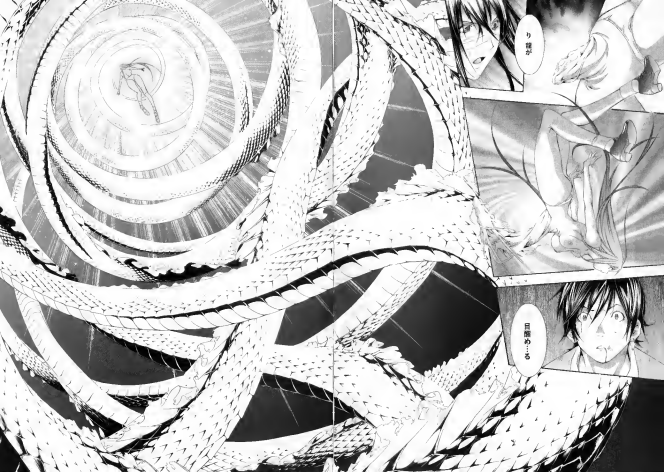
家の東南に高さ五丈余りの桑の木があり

車の蓋の様に見えた為

『この家からは貴人が出る』と

噂されていたという





り誰が

目醒め…る



うわああ

崩れるぞう

ひいっ

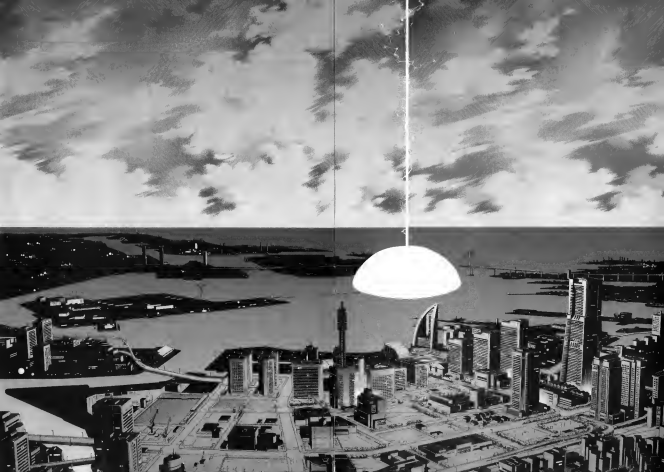
おおいっ

だだって
風が...

.....

ここは







くっ
見つかったか

孔明め…



どう
どうしたの？



玉置が…

こんな



こんなもの
だったなんて…



倒壊
崩壊







恐らく
劉備殿は玉璽に
向かわれた……



出現した
本物の玉璽が

誰を呼んで
いるからだ



お
おいつ

何処に
行くんだっ



まさかや
劉備に会っては
居ないか……

ばかなっ

玉璽に
飲み込まれてしまうだろう

このままでは
劉備殿は龍ごと



三年前

私は重平様と
それを
目の当たりにした……



龍の言葉を
見た事がないから
そんな事が言えるんだ

血に飢えた
龍は

無差別に
たたひたすら
殺戮を続けるのだ

りー対龍の
一なのか？



これ以上 調態行方を
増やしたくないんだがな

むう……

だ
ん
ろ
う

行くのは
無理じゃないか……

地獄のようだな

曹操と劉備

呂布討伐の後劉備が曹操の下で
厚遇されていた頃

劉備は曹操に対する謀反を企ててい
たがある日曹操が

食事の席に劉備を招き、

「今天下に英雄といえど私だけだ」と

劉備の本心を突く言葉をかけた

劉備はこれに驚き箸を落としたが

その際雷鳴が轟いた為

驚いた理由を雷のせいにしたという



確かに
ここに在る!!

才能や努力…
そして時さえも
超越した龍が…





限界……だな

お……

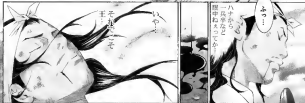
おお

これは

あいつと
同時に







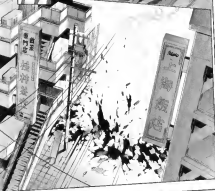


あんたが
シカトでも

こいつにやまだ
用事があるんでね

なっ

はかなっ





しよせん
我々國主など

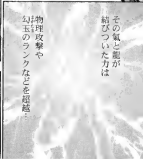


速う！



曹操は火
伯符は水

そして
劉備は雷



その氣と龍が
結びついた方は

物理攻撃や
勾玉のランクなどを超越し



王たる者の
前では





「遠未来」の
群衆が泣いているぞ



張遼



お前...



そして





雷なんて
セコイもん使うあたり

千八百年前と
ちっとも変わってねぇ…

相変わらず
器が小さいな

劉備玄徳
（あつ、うげんとく）



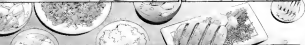
一騎當千





















またいつの日か
お届けいたします。



ガッパのスケッチ

はなまる先生

ウサギの顔に似
魚々な生物が
出現する

近所の人
タヌキまで思わらしい



ある日
草むしりを
していたら...

すわっ
タヌキか?



愛猫ラー(♀)
体重はタヌキ
タヌキにクリン

タヌキにクリン

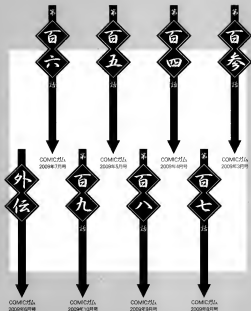


また見たわよっ
丸々太って...

あれは
絶対タヌキだね



初出一覽



**GUM
COMICS**

ガムコミックス
**一騎当千
拾六巻**

塩崎雄二
Yuji Shikazaki

2009年10月10日初版発行

発行所
横内正昭

発行所
株式会社ワニブックス

〒150-8482 東京都渋谷区恵比寿 4-4-8 エビす大塚ビル
電話 03-5449-2711(代表) Fax 00160-1-157066

印刷所
大日本印刷株式会社

装 幀
On Grad'nice
編 者
黒川真之

本書の複製権等・複製・転載を禁じます。乱丁・欠丁等は、購入書店を明記の上、4社書庫事務局にお送り下さい。印刷会社無断にて改題替えはいたしません。

この本に関するご意見・ご感想をお送り頂かへますに大変喜ばれます。個人情報は出版企画以外の目的には使用いたしません。

この作品はフィクションであり、実際の人物・団体名とは関係がございません。

GUMJ Shikazaki
ISBN978-4-8470-3890-9 C0879

